

公園利用者に必要な情報提供についての一考察

— 保育者養成校学生が作った「公園マップ」とインターネットによる「公園情報」の相違から —

前 徳 明 子

Park Users Consideration of the Necessary Information

— Caregiver Training School Students Made “Park Map” and Web-based Information “Park” from the Differences —

MAETOKU Akiko

キーワード：公園マップ、公園情報提供、公園利用者

はじめに

物質的な豊かさに恵まれていても、現代の子どもは多様な体験の機会を失っており、子どもの「成育環境の質」の悪化は深刻である。このことは、身体的、心理的能力の急速な低下をもたらす。日本公園緑地協会（2003年）の研究では、「近年少子化の影響を受けて公園利用者に占める子供の割合が減少してきている」¹⁾とあるようにますます、子どもたちは元気を失っている。

子どもたちの元気を取り戻すためには、周囲の大人たちが環境を整え、子どもたちの「遊び場」をしっかりと確保していかなければならない。また、遊び場への理解をまず、大人がしていくためにも、その地域の遊び場についての情報をあらゆる方法で提供していかなければならないと考える。

北村安樹子（2009年8月）は、「小学生以下の子どもがいる母親800名を対象に、地域の公園環境や子どもの外遊びの実態をたずねるためのアンケート調査を行い、その結果、地域に「子どもが自由に、のびのび遊べる公園」「公園以外で子どもが自由に遊べる屋外空間」が少ないと答えた母親はそれぞれ63.7%、84.8%を占めた」とし、「こうした状況がある一方で、調査結果は、地域の「公園」が子どもの外遊びの場として中心的な

位置を占めているとの現状がある。子どもが自由に、のびのび遊べる場所を社会に位置づけ、その場所をできるだけ多くの子どもたちが利用できる環境を整えていくことも、われわれがもっと真剣に議論すべき大人の「仕事」といえるのではないのでしょうか。」²⁾としている。

「活気ある公園づくり事業活気ある公園づくりプロジェクト実行委員会」の中では、公園の利用を促すためには、「公園の情報が発信されていること」や「魅力的な公園が整備されていること」、「日常的な管理が適切になされていること」が必要である」³⁾としている。

周囲の大人が情報をたくさん持ち、遊び場のよさ、楽しさ、便利さなどを知っておくことが大切であり、それにより、こどもは、安心して、楽しめるのではないかと考える。そして、保護者のみならず、子どもに近い存在である保育者も現状を把握し、考えていかなければならない。なぜなら保育者は、常に子どもを把握し、子どもの環境を整えていく存在であるからだ。

本研究では、保育者養成校の学生たちの公園マップ作りの取り組みを紹介すると共に、インターネットによる公園情報の現状を明らかにし、公園情報提供者が考える必要な公園の情報について検証し、利用者に必要な情報について考察を行っていく。

I. 公園について

平成23年7月、国土交通省関東地方整備局によると、我が国において、一般に「公園」と呼ばれているものは都市公園に代表される営造物公園と、国立公園等自然公園に代表される地域性公園とに大別される⁴⁾。営造物公園には、国民公園、都市公園、その他の公園、地域性公園には、国立公園、国定公園、都道府県立自然公園などがある。

II. 公園情報提供の目的

「公園情報提供」は、公園がより安全で楽しく、いろいろな目的で使用できることをたくさんの方に伝えることで、公園の利用を促すことを目的としている。

現在、公園の周囲の植栽の高さや緑地としての高木の位置、トイレなどの設置場所などにおいて公道や周辺の住宅地から公園内が視覚的に隠れることが一つの問題であり、視覚的に見えない空間により公園を舞台とした少年犯罪が多く報告されたり、子どもたちの使う遊具の安全性にも多くの問題点が指摘され、箱ブランコや回転遊具などの事故発生によって安全な遊具についての論議も近年非常に高まっているようだ。

一方、公園離れが叫ばれている現状がある。CONE 地域子ども教室推進事業運営協議会「子どもの居場所をつくる リーダーズハンドブック」(2006年3月)は、「時間と空間を護るのは大人の責任である。幼児期、児童期、青年期をとおして青少年が地域においてゆとりをもって生活できる空間を私たちはどう創造していけるか真剣に考えねばならない。」⁵⁾としている。公園を安全かつ、楽しく、みんながいろいろな目的をもって集まってくる場にしていくため、地域の大人たちが知恵を出し合い協力し、子どもの環境を作っていかなければならないのだ。

III. 学生の取り組み（保育者養成校学生の公園マップ作り）

今回、保育士を目指す学生のゼミ活動（このゼミは、東萌保育専門学校2年女子8名男子1名からなる。）の中で、「地域の子どもを元気にする遊び場について考えること」を目的とし、参加学生が主体的に授業に参加することを目指した。そのため、学生たちが自分たちで研究したい具体的内容を再度検討した結果、学校がある越谷市の周辺の公園についての現場視察・インタビュー調査を行い、越谷地区の子どもや親が利用しやすいオリジナルの公園マップを作成することとなった。この公園マップは、公園の現状を把握するための研究方法を培うこととなり、また、学校の文化祭で地域の方々に配布して活用していただくためのツールとしても役立つことができた。文化祭終了後、教育長賞を受賞した。

(1) 公園マップ作り

調査計画

- ①ゼミの導入として・テーマ決め・目的・今後の予定
- ②先行研究探し
- ③公園について現地調査・聞き取り調査（図表1）

調査時期：平成23年7月～8月

調査場所：越谷市・越谷市周辺の公園9箇所

- A. 緑の森公園
- B. キャンベルタウン
- C. 東越谷第3公園
- D. 見田方遺跡公園
- E. 南越谷第一公園
- F. 出羽公園
- G. 埼玉県県民健康福祉村
- H. 蒲生公園入口
- I. 川柳公園

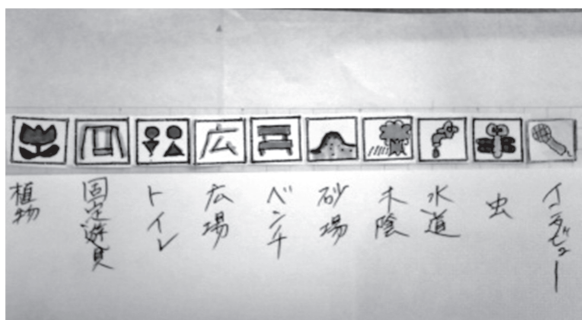
調査対象：公園に来ている母親

質問事項の内容

- * どんな植物があるか
- * 固定遊具は、何があるか
- * トイレはあるか（トイレットペーパーは、あるか）
- * 広場があるか
- * ベンチや休憩できる場所があるか
- * 砂場があるか（消毒などしているか）
- * 木陰、お弁当を食べる場所があるか
- * 水道があるか
- * どんな虫がいるか
- * 公園ママにインタビュー：「どのくらい利用していますか」、「何時くらいに来ますか」、「何をして遊んでいますか」、利用年齢層、周辺の店はあるか等

質問事項（マーク） 資料1 参照

- * 植物（チューリップの絵）
- * 固定遊具（ブランコの絵）
- * トイレ（男・女の絵）
- * 広場（広の字）
- * ベンチ（ベンチの絵）
- * 砂場（砂山の絵）
- * 木陰、お弁当を食べる場所（木と影の絵）



資料1 質問事項のマーク

- * 水道（蛇口の絵）
- * 虫（トンボの絵）
- * 公園ママインタビュー（マイクの絵）

④公園情報誌レイアウト決め（役割分担決め）

サイズ：B4

内容は、各グループごと（表は、どのグループも同じように、「公園MAP」の題名、キャラクター「とっくん」、最寄駅、公園名、公園住所、学校名、ゼミ名、電車の絵）

（裏は、マーク「植物」「固定遊具」「トイレ」「広場」「ベンチ」「砂場」「木陰」「水道」「虫」「マイク（インタビュー）」10種類）

⑤原稿作り（編集活動）

それぞれの視察グループごとにわかれ、B4サイズの紙に清書がきを行う。

⑥公園マップの装飾・公園マップ完成

画用紙で作った封筒に原稿を入れる。封筒の色は、黄色・青・紫・オレンジ・黄緑・ピンクで、計146部作成した。

⑦完成したマップについての検討会

⑧文化祭にて地域に配布

⑨作成した公園マップを文化祭にて地域の方に配布した。



資料2 キャラクター「とっくん」

(2) 公園マップの内容からのまとめ

A. 緑の森公園

表1

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	無	無	有 きれいい	有 全部、芝	有	無	有	有	有
質問	マイク								
内容	神社もある。出店がでる時もある。 Q：何をして遊びますか。 A：1、おにごっこ、かけっこ 2、サッカー 3、野球								



資料3 緑の森公園のトイレ外観

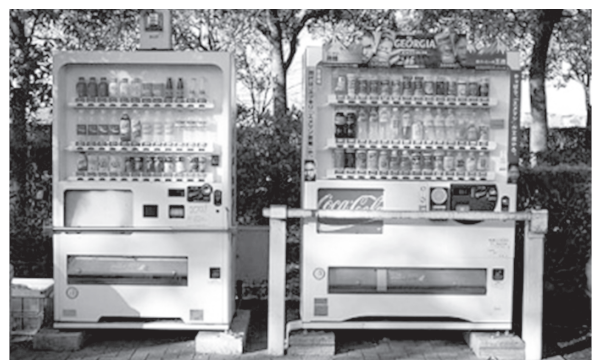
B. キャンベルタウン

表2

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	有	有 巨大アスレチック	有	有	有	無	有	有	有
質問	マイク								
内容	Q：どのくらいの割合で公園を使用しますか。 A：ほぼ、毎日です。 Q：この公園の良い所は。 A：広くて、気持ちいい。 Q：どんな人が来るの。 A：親子やおじいちゃん、おばあちゃんがいっぱいいるよ。								



資料4 キャンベルタウンの中の様子



資料5 キャンベルタウン内の自動販売機

C. 東越谷第3公園

表3

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	有	有 たくさん	有	有 ボール遊び可 サッカー教室	有	有	有	有	有
質問	マイク								
内容	Q：この公園の良い所はどこですか。 A：広くて、静かで、落ち着く。 自動販売機もある。								



資料6 東越谷第3公園のテニスコート



資料7 東越谷第3公園の広場

D. 見田方遺跡公園

表4

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	有	有	有 音声つき のきれいな トイレが ある。多 目的の トイレ には、お むつ交換 の場所や 足を洗う シャワー つき	有 中央に丘 がある。	有 屋根付き ベンチ有 りなので、 お弁当も 食べられ そう。	有	有	有	有
質問	マイク（インタビュー）								
内容	レイクタウン駅を降りてすぐの広い公園。 Q：利用者は。 A：乳幼児～小学生低学年くらいまで遊べる。 Q：平日の使用時間は？ A：15時前後。 土日は、遠方から遊びに来る人も多い。								



資料8 見田方遺跡公園のトイレ外観



資料9 見田方遺跡公園の広場

E. 川柳公園

表5

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	有	有	有	有	有	有	有	有	有
質問	マイク（インタビュー）								
内容	Q：どんな遊びをしていますか。 A：鬼ごっこやボール遊びができる。 Q：周囲には何がありますか。 A：公民館（時々、イベントなどやっている） Q：何時頃、どんな方が利用していますか。 A：午前・午後と保育園の子どもたちが遊びにくる。午後・夕方に近隣の小学生が遊んでいる。								



資料10 川柳公園内

F. 南越谷第一公園

表6

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	有	有	有 男子用・女子用・多目的用	有	有	有	有	有	有
質問	マイク（インタビュー）								
内容	Q：公園でどんなことをしているか。 A：子どもたちは、鬼ごっこをしたり、ぶらんこで遊んでいる。ママたちは、楽しくおしゃべり。								



資料11 南越谷第一公園内

G. 出羽公園

表7

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	有	有 壊れかけた遊具に注意	有	有	有	無	有	有	有 冒険広場にいる
質問	マイク（インタビュー）								
内容	ほんわかした雰囲気の公園。 Q：近隣にお店がありますか。 A：お店が近くにないため、何か買ってからくると良い。								



資料12 出羽公園のすべりだい

H. 埼玉県県民健康福祉村

表8

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	有	有 健康をテーマにした遊具	有	有	有	無	有	有	有
質問	マイク（インタビュー）								
内容	屋内施設は、プール、スタジオ、フィットネス、ベビールーム、レストラン、売店。 総敷地面積は、21, 8ha ととても広い。 サイクリングコース、ジョギングコース有り。釣り堀もある。 近隣には、コンビニエンスストアがある。								



資料14 埼玉県県民健康福祉村の遊具



資料13 出羽公園のひまわり

I. 蒲生公園入口

表9

質問	植物	固定遊具	トイレ	広場	ベンチ	砂場	木陰	水道	虫
有・無 その他	有	有	有	無	有	有	有	有	有
質問	マイク（インタビュー）								
内容	Q：どれくらい利用していますか。 A：週に2日くらい。 Q：何時頃、利用していますか。 A：平日は、15時くらいで、休日は、午前中。								



資料15 蒲生公園入口内



資料16 蒲生公園入口の砂場

IV. インターネットの公園情報について

(1) 調査概要

調査方法：インターネットの公園情報について調べる

調査目的：公園情報の項目を調べ、情報提供者が利用者に対してどんなことを提供したいと思っているのか知る

調査期間：平成23年11月

調査件数：ランダムに20件

1. www.happy-mama.com/05_park/05_top.html
「全国公園ガイドーはっぴーママ .com」
2. ekoen.jp/Tokyo/kita/2937
「e 公園（いこうえん）」
3. www.ashiyahama.com/kouen/kouen.php
「公園 全国公園情報：芦屋市総合公園へ行く」
4. www.ikimono-meguri.go.jp/map/kyushuokinawa/73.html
「国立公園阿蘇・公園情報センター | 全国自然いきものめぐりスタンプラリー」
5. <http://waiwai.map.yahoo.co.jp/map?mid=rvNUU1nEm9ISHseOKplx.T38dvlvKhow>
「パパ・ママ・子どもの遊び場マップ」
6. www.prfj.or.jp/park_info/index.html
「国営公園一覧」
7. www.tokyo-park.or.jp
「公園へ行く！」
8. hanami.walkerplus.com/detail/S1512.html
「高田公園—全国お花見900景2011年版」
9. www.rurubu.com/season/summer/umi/column.aspx
「国営昭和記念公園（東京都）の水遊びスポット情報 全国プール&海水浴」
10. www.tptc.co.jp/tabid/301/Default.aspx
「公園情報」
11. fng.blog.ocn.ne.jp/shinjukugyoen/2011/10/post_11a2.html

- 「新宿御苑の最新情報：自然公園ふれあい全国大会を開催」
12. www.localclip.jp
「ローカルクリップ公園情報 動画配信」
 13. rengoji.johol17.com
「蓮華寺池公園情報サイト」
 14. www.parknavi.info
「関東公園情報ガイド [パークナビ]」
 15. www.saipo.net
「埼玉県の公園情報「さいたまナビ」」
 16. http://megupa.net/15_megurohoncho/15mh_096_shimizuhigashi.html
「目黒区公園情報サイト「めぐパ！」」
 17. www.asahi-net.or.jp/~rn8t-nkmr/park.html
「子供と楽しむ公園（東京都町田市・神奈川県相模原市・横浜市周辺）」
 18. tama.tokyo-park.or.jp/enjoy/field/info.html
「野原のある公園情報 | 自然で遊ぶ | 多摩丘陵へ行こう！」
 19. www.arimafuji.net
「有馬富士公園情報」
 20. www.hakodate-jts-kosya.jp/park/p_miharashi.htm
「市内公園情報 検索マップ」

(2) 調査結果

情報提供者が必要だと考える項目は、公園の名称 (20)、住所 (10)、地図 (10)、植物 (10)、遊具 (10)、駐車場 (9)、広場 (9)、付帯・隣接施設 (9)、写真 (9)、コメント (7)、開園時間 (7)、イベント情報 (7)、電話 (6)、料金 (6)、アクセス (電車) (6)、トイレ (6) H P (5)、休園日 (5)、総面積 (5)、野生生物 (5)、アクセス (車) (4)、バーベキュー (4)、食事施設 (4)、ベビー・キッズ情報 (4)、公園利用 (ルール) (4)、噴水・池・滝 (4)、コンビニ・売店 (4)、クチコミ情報 (3)、沿革 (3)、特徴・おすすめ (3)、お花見 (3)、その他 (省略) 計 40 項目であった。

①対象者・目的にあった提供

対象者・目的などに合わせ考えられていること

表 10 公園情報の情報項目と件数

情報項目	名称	住所	電話	HP
件数	20	10	6	5
情報項目	クチコミ情報	地図	営業期間	コメント
件数	3	10	2	7
情報項目	開園時間	休園日	料金	アクセス (電車)
件数	7	5	6	6
情報項目	ペット	落し物・忘れ物	アクセス (車)	駐車場
件数	1	1	4	9
情報項目	総面積	植物	ドッグラン	野生生物
件数	5	10	1	5
情報項目	広場	バーベキュー	食事施設	遊具
件数	9	4	4	10
情報項目	付帯・隣接施設	イベント情報	沿革	ベビー・キッズ情報
件数	9	7	3	4
情報項目	特徴・おすすめ	写真	公園利用 (ルール)	ゴミ
件数	3	9	4	1
情報項目	木陰	トイレ	水道	動画
件数	2	6	1	1
情報項目	お花見	噴水・池・滝	コンビニ・売店	風車
件数	3	4	4	1

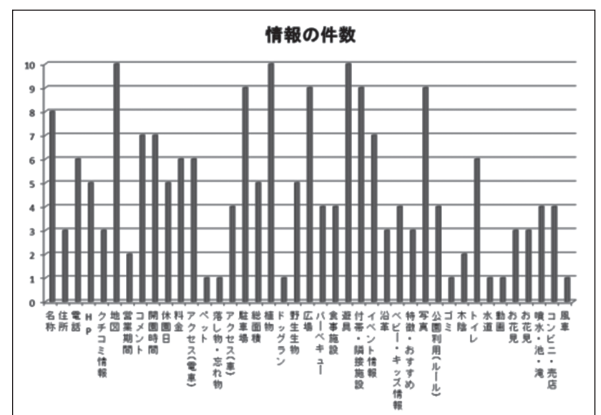


図 1 公園情報の情報項目と件数

が、わかる。植物 (10) イベント情報 (7) 総面積 (5) ベビー・キッズ情報 (4) からわかる。特に植物は、親子連れから高齢者までが癒されるスポットとなる。乳幼児を連れてた親子の場合として考えられているのは、イベント情報 (7) やベビー・キッズ情報 (4)

広場は、幼稚園や保育園のこども達の園外保育にも利用され、下見をする際に考えることは、まず、①環境が整っているかということである。先生達の下見に来てチェックする部分といえば、公園の広さ、トイレの有無 (トイレトペーパーの数)、自然環境、お弁当の場所、遊具 (危険性・安全面)、砂場 (消毒をしているか)、死角がないか、その他 (最寄駅・駐車場・平日の状況) などであるため、公園の情報のなかにも広場 (9) 公園利用 (ルール) (4) トイレ (6) その他に入っていた木陰 (2) も必要な項目であると考えられる。

②安全面・衛生面の情報提供 (物的・人的)

遊具 (10)・コメント (7) 写真 (9) が多いことから、どんな人が利用されるのか、遊具は、どのようなものがあり、安全か、遊具では、今まで様々な事故がおきている滑り台でかばんをかけたまま遊び首がしまってしまった事故や砂場に猫が糞をしまい、消毒していない砂場で遊び目が見えなくなってしまったという事故、また、不審者に声をかけられたり、死角の場所で迷子になるなど、危険性は潜んでいる。そのような心配を解消するため、遊具の状況を写真でのせたり、公園の雰囲気写真を写真や動画で伝えたりしている。利用者は、安全面と衛生面、そして何より安心できる環境を望んでいる。

③遊びの提案情報

元気になる遊び環境を整えるために、必要だと考えることは、まず、安心感・発見や気づきを通し行われる親、先生や仲間との体験を通した感動や共感・遊びたくなるような環境やわくわく感が大切である。

安心感のためには、公園の現状を知っておく必要がある。そのためにも、植物 (10) 遊具 (10)

写真 (9) 野生生物 (5) 噴水・池・滝 (4) 園内の地図なども必要になる。

V. 考察

今回、学生達の公園マップとインターネットの公園情報と同じ項目である最寄駅、公園名、公園住所、「植物」、「固定遊具」、「トイレ」、「広場」、「ベンチ」、「砂場」、「木陰」、「水道」、「虫」、インタビューなどについては、乳幼児を持つ親子が必要としている情報として、公園を利用する親子の立場で考えて作られているということで目的が一緒だったのではないかと考える。学生の方は、「子どもが元気になるための環境とは」がコンセプトになっており、普段の学習から、子供や保護者の理解が知識として入っているため、使う側の立場で考えている。また、普段から行ける身近な公園をイメージして公園マップが作られているため、インターネットの公園情報で同じ項目が提供されていたものについても、利用する側の立場にたった考え、乳幼児を持つ親子の視点でつくられているのではないかと考えた。

また、違う部分については、バーベキュー (4)、お花見 (3) などがあり、インターネットの方は、幅広い対象や目的、季節にあった情報で考えられているのではないかと考えた。

上記以外で、違いがでた項目については、情報提供者側が公園について、しっかりと理解できているのかという事や情報提供者が公園を作った人なのか、または、実際に利用し、必要性を感じたといったような利用者なのかということ、また、地域性の違いなどの影響によるのではないかと考える。

公園情報提供については、作っている側の公園の目的もあるため、作ってる側の目的と使う側の目的をしっかりと考えた上で、公園情報提供を行っていくことが必要だと考えた。

おわりに

今回のゼミの公園マップ作りの最大の目的は、「子どもを元気にする遊び環境について考えること」であった。子どもの遊び場を考えていく中で現代の子ども達における環境の重要性を改めて感じた。今回の活動に、学生は非常に興味を持ち楽しそうに意欲的に取り組んでいた。今後もゼミ活動を通して「主体的に考え」「調べ」「活動し」「体験し学ぶ」様々なチャレンジ活動を行っていききたい。

授業に主体的に取り組むことで、推考する力の育成につなげるとともに、専門職についての理解が深まり、保育士となる上で必要な資質を高められたのではないだろうか。

今回、文化祭後にアンケート調査を行い、利用者の声を聞いたため、今後、インターネット情報についての利用者の声などを調べていくことで、利用者が求めているものがさらに明らかになるのではないかと考える。また、今回の研究で明らかとなった情報提供者側の必要だと思う公園情報と実際の利用者側の必要だと思う考えの比較を行うことや作った側の視点と使用者側の視点を考えていくことで、よりよい公園マップ作りへとつなげ、地域に発信していきたい。

引用文献

- 1) 大都市都市公園機能実態共同調査実行委員「公園は今」日本公園緑地協会、2003年、pp.117-124
- 2) 北村安樹子「『地域の公園環境と子どもの外遊び』～子どもが自由に遊べる公園が多い地域は、住環境の満足度が高い～」2009年8月、pp.1-8
- 3) 活気ある公園づくりプロジェクト実行委員会 NPO 法人九州コミュニティ研究所 NPO 法人デザイン都市・プロジェクト「活気ある公園づくりプロジェクト」福岡市南区役所維持

管理課、2010年、pp.1-15

- 4) 国土交通省関東地方整備局「国営公園事業における費用対効果分析について「大規模公園費用対効果分析手法マニュアル」より」2011年7月、p.1
- 5) 「子どもの居場所をつくる リーダーズハンドブック」CONE 地域子ども教室推進事業運営協議会、2006年3月、pp.1-9

参考文献

- (飯沼二郎・白幡洋三郎：対談)「日本文化としての公園、日本文化としての公園」八坂書房、1993 P.45-48
- 田中治彦・筒井愛知「住民参加による子どもの遊び環境調査—岡山市3学区における実践より」日本子ども社会学会編『子ども社会研究』3号、1997年、pp.71-83
- 内田宏明「子どもの居場所～自分が自分らしくいられるために～」
- 木下 勇「子どもの遊び場作り 20の提言」(国連「児童権利宣言 第7条」) 港区児童遊園等のあり方検討委員会、1959年

参考資料

1. www.happy-mama.com/05_park/05_top.html
「全国公園ガイド—はっぴーママ.com」(平成23年11月)
2. ekoen.jp/Tokyo/kita/2937
「e公園 (いこうえん)」(平成23年11月)
3. www.ashiyahama.com/kouen/kouen.php
「公園全国公園情報：芦屋市総合公園へ行こう」(平成23年11月)
4. www.ikimono-meguri.go.jp/map/kyushuokinawa/73.html
「国立公園阿蘇・公園情報センター | 全国自然いきものめぐりスタンプラリー」(平成23年11月)

5. <http://waiwai.map.yahoo.co.jp/map?mid=rvNUU1nEm9ISHseOKplx.T38dvlvKhow>
「パパ・ママ・子どもの遊び場マップ」(平成23年11月)
6. www.prfj.or.jp/park_info/index.html
「国営公園一覧」(平成23年11月)
7. www.tokyo-park.or.jp
「公園へ行こう！」(平成23年11月)
8. hanami.walkerplus.com/detail/S1512.html
「高田公園—全国お花見900景2011年版」(平成23年11月)
9. www.rurubu.com/season/summer/umi/column.aspx
「国営昭和記念公園(東京都)の水遊びスポット情報 全国プール&海水浴」(平成23年11月)
10. www.tptc.co.jp/tabid/301/Default.aspx
「公園情報」(平成23年11月)
11. fng.blog.ocn.ne.jp/shinjukugyoen/2011/10/post_11a2.html
「新宿御苑の最新情報：自然公園ふれあい全国大会を開催」(平成23年11月)
12. www.localclip.jp
「ローカルクリップ公園情報 動画配信」(平成23年11月)
13. rengoji.johol17.com
「蓮華寺池公園情報サイト」(平成23年11月)
14. www.parknavi.info
「関東公園情報ガイド [パークナビ]」(平成23年11月)
15. www.saipo.net
「埼玉県の公園情報「さいたまナビ」」(平成23年11月)
16. http://megupa.net/15_megurohoncho/15mh_096_shimizuhigashi.html
「目黒区公園情報サイト「めぐパ！」」(平成23年11月)
17. www.asahi-net.or.jp/~rn8t-nkmr/park.html
「子供と楽しむ公園(東京都町田市・神奈川
県相模原市・横浜市周辺)」(平成23年11月)
18. tama.tokyo-park.or.jp/enjoy/field/info.html
「野原のある公園情報 | 自然で遊ぶ | 多摩丘陵へ行こう！」(平成23年11月)
19. www.arimafuji.net
「有馬富士公園情報」(平成23年11月)
20. www.hakodate-jts-kosya.jp/park/p_miharashi.htm
「市内公園情報 検索マップ」(平成23年11月)

(埼玉東萌短期大学 専任講師 前徳明子)